

令和6年度 中野地域ケアプラザPDCAシート_公表用（事業計画書、事業報告書、事業実績評価）

—総括表—

◆ 事業計画

☐ 地域の現状と今後の方向性

担当圏域である本郷第三地区では、地区別計画を推進する支えあいネットワークが令和5年度に初めての福祉フェスタを開催するなど、新型コロナウイルス感染症の5類化後、ますます活動が活発になってきています。しかしその一方、地域で活動する担い手の高齢化や新たな担い手不足は深刻で、町内会単位での活動は縮小する方向も見られています。相談エリアでは少子高齢化が進み、ひとり暮らし高齢者や高齢者のみの世帯が増加しており、それに伴う相談件数が年々増加しています。さらに複雑化する家族形態から、複合的な課題内容の相談も増えている状況です。

今後はますますその状況が進行していくことも予想されることから、これまで以上、地域住民の福祉・保健活動の支援に加えて地域コミュニティの結束を強化させることに努め、住民主体の支援体制の構築に力を入れて取り組んでいく必要があります。そのためにも、各部門が連携し専門性を活かした総合的な支援を展開することで地域のニーズに適切に対応します。また先を予測した視点も踏まえて地域の課題を明確にし、地域住民と協働して解決策を模索し、それを実践していくことで、より持続可能な地域社会の構築を目指していきます。

☐ 今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
☐	☒	たとえ認知症になっても、地域住民同士が支え合いながら、住みやすい地域づくりを目指す。 ・チームオレンジ事業を主軸として、5職種が連携、役割分担しながら講座等を展開し、地域への認知症理解と支援の輪を広げる取り組みを行う ・地域の支援者と顔の見える関係づくりを継続し相談しやすい環境をつくる ・養護者の介護負担軽減、情報共有のため「認知症介護者のつどい なかのカフェ」を継続していく
☐	☒	子ども達の安心できる居場所の取り組みを軌道に乗せる。 ・安定した居場所の運営を行っていくために、地域のボランティアスタッフ皆で意見を出し合いながら、より良い活動を目指していく。様々な特性の子ども達への関わり方や学習指導面など、運営側のスキルアップを図るような勉強会や意見交換会なども積極的に実施する。徐々に、地域が主体となって運営できる居場所に移行していけるように、協力者を増やす広報活動も強化していく。
☐	☒	必要かつ多世代が興味を持つような講座を多職種にて企画・実施をする。講座後には活動へのマッチングやグループの創出を支援する。
☐	☒	地区別計画について事務局として行政との連携体制を図りながら推進するとともに、次期計画策定が始まる年度となるため、地区支援チーム会議での情報提供、共有をより密に行い協力体制のもと支援に取り組む。
☐	☐	

◆ 事業報告・事業実績評価

☐ 振り返り

☐ 区からのコメント

令和6年度中野地域ケアプラザ事業計画書・報告書（施設運営、介護保険事業）

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について （事故防止、個人情報保護等）
取組計画	相談者に対して、アセスメントで把握された解決すべき課題に対応するための最も適切なサービスの組み合わせについて検討し、事業者について利用者本位で選択できるよう、同一サービスでも複数ヶ所を紹介するよう努めます。また施設利用に関しては公正に抽選を行い公平性を担保した取り組みを行います。	個人情報保護については、横浜市の条例を遵守し全職員に研修を行い、職員一人ひとりが高い意識を持って個人情報の取り扱いに努めます。個人情報を扱う際にはダブルチェック等の基本的ルールを徹底する他、ヒヤリハット事例が起きた場合は会議等で共有し、事故防止に取り組みます。
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	介護予防・日常生活支援総合事業の目的に沿って住民主体による支援その他の多様なサービスを取り入れていきます。本人に合った適正なサービスの利用促進につなげていきます。他職種部門とも適宜話し合い、委託事業所にも指導助言していきます。	利用者が可能な限り住み慣れた地域に於いて安心して暮らし続ける事ができるよう、適切な保健医療、及び福祉サービス、インフォーマルサービスが総合的かつ効率的に提供されるように支援します。また公共施設の事業所として地域に根ざした支援を実践し、地域の皆様から信頼され、必要とされる事業所を目指します。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準（厚生労働省告示第百二十九号）及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準（厚生省告示第二十号）に基づく金額
	【その他料金】 ※あれば記載ください	【その他料金】 ※あれば記載ください
職員体制	管理者 看護師 1名（常勤兼務） 主任ケアマネジャー 1名（常勤兼務） 社会福祉士 2名（常勤兼務）	管理者（常勤兼務）：1名 常勤専従：6名 非常勤：1名
契約者数		

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	（介護予防）認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標	生活とリハビリの理念の基、寝たきり・閉じこもりを作らない取り組みをします。		
実施体制	【実施日数】 週 7 日 【提供時間】 9:40～16:40 【定員】 42名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金	【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準（厚生省告示第十九号）及び横浜市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準（厚生労働省告示第百二十六号）及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準（厚生労働省告示第百二十八号）に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準（厚生労働省告示第百二十六号）に基づく金額
	【その他料金】 ●食費負担 750円【1回】	【その他料金】 ※記載例 昼食代：〇〇円	【その他料金】 ※記載例 昼食代：〇〇円
職員体制	● 管理者 1名 ● 生活相談員 4名（介護職員兼務） ● 介護職員 19名 ● 看護職員5名（機能訓練指導員兼務） ● 機能訓練指導員 5名（看護師兼務） ※ いずれの職員も第1号通所介護職員と兼務		
契約者数等	【延べ利用者数】	【延べ利用者数】	【延べ利用者数】
	【契約者数】	【契約者数】	【契約者数】

令和6年度「中野地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

収入の部 (単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	22,994,260		22,994,260		22,994,260	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）	5,000		5,000		5,000	
雑入	3,582,500	0	3,582,500	0	3,582,500	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料	135,000		135,000		135,000	
その他	3,447,500		3,447,500		3,447,500	法人より補填他
その他	△ 3,587,500		△ 3,587,500		△ 3,587,500	
収入合計	22,994,260	0	22,994,260	0	22,994,260	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	13,623,760	0	13,623,760	0	13,623,760	法人本部経費は含まれず
本俸	9,022,760		9,022,760		9,022,760	
社会保険料	1,375,000		1,375,000		1,375,000	
手当計	2,911,000		2,911,000		2,911,000	
健康診断費	25,000		25,000		25,000	
勤労者福祉共済掛金	10,000		10,000		10,000	
退職給付引当金繰入額	110,000		110,000		110,000	
その他	170,000		170,000		170,000	
事務費	1,500,000	0	1,500,000	0	1,500,000	法人本部経費は含まれず
旅費	15,000		15,000		15,000	
消耗品費	600,000		600,000		600,000	
会議賄い費	0		0		0	
印刷製本費	140,000		140,000		140,000	
通信費	200,000		200,000		200,000	
使用料及び賃借料	108,400	0	108,400	0	108,400	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	8,400		8,400		8,400	
その他	100,000		100,000		100,000	
備品購入費	200,000		200,000		200,000	
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	60,000		60,000		60,000	
職員等研修費	15,000		15,000		15,000	
振込手数料	10,000		10,000		10,000	
リース料	0		0		0	
手数料	0		0		0	
地域協力費	50,000		50,000		50,000	
その他	101,600		101,600		101,600	
事業費	300,000	0	300,000	0	300,000	法人本部経費は含まれず
運営協議会経費	42,000		42,000		42,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	150,000		150,000		150,000	
その他	108,000		108,000		108,000	
太陽光パネル保守点検	0	0	0	0	0	
太陽光パネル保守点検			0		0	
太陽光パネル修繕（追加）	0	0	0	0	0	
太陽光パネル修繕（追加）			0		0	
SNSによる広報業務等モデル実施（追加）	0	0	0	0	0	
SNSによる広報業務等モデル実施（追加）			0		0	
管理費	7,096,500	0	7,096,500	0	7,096,500	法人本部経費は含まれず
光熱水費	3,150,000		3,150,000		3,150,000	
清掃費	1,800,000		1,800,000		1,800,000	
機械警備費	300,000		300,000		300,000	
設備保全費	1,811,500	0	1,811,500	0	1,811,500	
空調衛生設備保守	300,000		300,000		300,000	
消防設備保守	300,000		300,000		300,000	
電気設備保守	300,000		300,000		300,000	
害虫駆除清掃保守	50,000		50,000		50,000	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	861,500		861,500		861,500	
共益費	0		0		0	
その他	35,000		35,000		35,000	
修繕費	474,000		474,000		474,000	予算:指定額
公租公課	0	0	0	0	0	法人本部経費は含まれず
事業所税			0		0	
消費税	0		0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	法人本部経費は含まれず
支出合計	22,994,260	0	22,994,260	0	22,994,260	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	5,000	0	5,000	0	5,000	
自主事業費 支出	150,000	0	150,000	0	150,000	
自主事業 収支	△ 145,000	0	△ 145,000	0	△ 145,000	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	135,000	0	135,000	0	135,000	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	8,400	0	8,400	0	8,400	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	126,600	0	126,600	0	126,600	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和6年度「中野地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括等＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	30,775,935		30,775,935		30,775,935	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000		154,000	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	300,000		300,000		300,000	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,936,050		5,936,050		5,936,050	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他	0		0		0	
その他	0		0		0	
収入合計	37,165,985	0	37,165,985	0	37,165,985	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	32,848,985	0	32,848,985	0	32,848,985	法人本部経費は含まれず*
本俸	17,500,000		17,500,000		17,500,000	
社会保険料	4,800,985		4,800,985		4,800,985	
手当計	8,773,000		8,773,000		8,773,000	
健康診断費	350,000		350,000		350,000	
勤労者福祉共済掛金	25,000		25,000		25,000	
退職給付引当金繰入額	700,000		700,000		700,000	
その他	700,000		700,000		700,000	
事務費	1,002,000	0	1,002,000	0	1,002,000	法人本部経費は含まれず*
旅費	20,000		20,000		20,000	
消耗品費	100,000		100,000		100,000	
会議賄い費	5,000		5,000		5,000	
印刷製本費	10,000		10,000		10,000	
通信費	200,000		200,000		200,000	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0		0	
その他	0		0		0	
備品購入費	0		0		0	
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	70,000		70,000		70,000	
職員等研修費	25,000		25,000		25,000	
振込手数料	15,000		15,000		15,000	
リース料	337,000		337,000		337,000	
手数料	15,000		15,000		15,000	
地域協力費	5,000		5,000		5,000	
その他	200,000		200,000		200,000	
事業費	1,584,000	0	1,584,000	0	1,584,000	法人本部経費は含まれず*
協力医	630,000		630,000		630,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	200,000		200,000		200,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000		154,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	300,000		300,000		300,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	300,000		300,000		300,000	
その他			0		0	
管理費	1,605,000	0	1,605,000	0	1,605,000	法人本部経費は含まれず*
光熱水費	765,000		765,000		765,000	
清掃費	550,000		550,000		550,000	
機械警備費	70,000		70,000		70,000	
設備保全費	190,000	0	190,000	0	190,000	
空調衛生設備保守	0		0		0	
消防設備保守	30,000		30,000		30,000	
電気設備保守	30,000		30,000		30,000	
害虫駆除清掃保守	15,000		15,000		15,000	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	115,000		115,000		115,000	
共益費	0		0		0	
その他	30,000		30,000		30,000	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	法人本部経費は含まれず*
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	法人本部経費は含まれず*
支出合計	37,165,985	0	37,165,985	0	37,165,985	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	954,000	0	954,000	0	954,000	
自主事業 収支	△ 954,000	0	△ 954,000	0	△ 954,000	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和6年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書＜介護保険事業分＞

施設名：中野地域ケアプラザ

2024年4月1日～2025年3月31日

(単位：千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	6,600		6,600	9,600		9,600	50,000		50,000	96,000		96,000	8,300		8,300
	その他	450	0	450	0	0	0	575	0	575	1,340	0	1,340	0	0	0
	事業・負担金収入	0		0	0		0	575		575	0		0	0		0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他	450		450			0			0	1,340		1,340	0		0
	収入合計(A)	7,050	0	7,050	9,600	0	9,600	50,575	0	50,575	97,340	0	97,340	8,300	0	8,300
支出	人件費	0		0	0		0	39,730		39,730	80,145		80,145	0		0
	事務費	0		0	0		0	6,065		6,065	11,220		11,220	0		0
	事業費	0		0	0		0			0	16,325		16,325	0		0
	管理費	0		0	0		0			0	0		0	0		0
	その他	6,400		6,400	9,300	0	9,300	760	0	760	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額	0		0	0		0			0			0			0
	消費税	0		0	0		0			0			0			0
	介護予防プラン委託料	6,400		6,400	9,300		9,300			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0	760		760			0			0
	支出合計(B)	6,400	0	6,400	9,300	0	9,300	46,555	0	46,555	107,690	0	107,690	0	0	0
収支 (A)－(B)		650	0	650	300	0	300	4,020	0	4,020	−10,350	0	−10,350	8,300	0	8,300

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和6年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業			■ 事業の性質			■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組みが求められる事業	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（1と2）	5：共催（1と3）				4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（2と3）	7：共催（1と2と3）					7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	よこはまシニアボランティアポイント登録研修会	H31年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	・横浜市介護支援ボランティアポイント事業「よこはまシニアボランティアポイント」の登録研修会を栄区内ケアプラザ7館で協力し、隔月輪番制で実施している。区内で活動しているボランティアの方が参加しやすい仕組みとなっており、この事業をきっかけに新しい活動者の発掘にも繋がっている。	1：高齢者		・栄区在住者対象 ・会場：中野地域ケアプラザ ・回数：各ケアプラザで年1回		
2	ふれあいの会	H24年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	・地域住民の交流の場の提供 ・介護予防、閉じこもり防止 ・ボランティア活動の場の提供 地域の交流の場として、茶話会を中心にボランティアグループの発表の場としてや、ボランティア活動の導入の場として機能。包括の介護予防の啓発・導入もねらう。	1：高齢者		・栄区在住者対象 ・会場：中野地域ケアプラザ(多目的ホール) ・回数：概ね12回(毎月1回程度開催)		
3	おたすけボラ・中野	H25年～	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	・地域の高齢者・障がい者の生活サポートを目的としたボランティアグループ活動。運営・活動に関して円滑に進むよう、ケアプラザが会議の開催を含め、活動に関わる事務局を担っている。 ・運営会議の開催 ・スキルアップ支援 ・担い手の発掘・育成 ・支えあう地域づくり	5：地域		・中野地域ケアプラザに隣接の町内(元大橋・若竹町・中野町・鍛冶ヶ谷、上郷町の一部が中心) ・運営会議の回数：年6回(4・6・8・10・12・2月)		
4	子どもの居場所プロジェクト	R3年度～	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	・地域に子ども達の安心できる安全な居場所を増やすための取り組み。 夏休み・冬休みには「お試し居場所企画」を実施して、地域の求める居場所の実現に近づけていく。	4：子ども・青少年		・栄区内の中野ケアプラザ周辺(本郷第三地区中心)在住の大人と近隣の中・高・大学生 ・会場：中野地域ケアプラザ(多目的ホール) ・回数：(概ね隔月1回)		
5	MANA★VIVAなかのDEのんびり時間(小学生向け放課後)	R4年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	地域のニーズに合わせた見守り・居場所づくりの検討を進めるための取り組みとして、放課後の小学生の居場所を定期的に開催。 宿題や工作、ゲームなど自由に楽しめるコーナーを提供	4：子ども・青少年		・栄区在住・在学の小学生(概ね本郷第三地区) ・会場：中野地域ケアプラザ ・日程：毎週水曜の15:00～16:30		

■ 事業

1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

1：優先的に取り組みが求められる事業
2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
6	貸館利用団体合同連絡会	H28年度～	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	・貸館を利用する地域住民の交流、情報交換の場の提供	5：地域		ケアプラザに登録している団体を対象に情報交換などを行える場を設定。貸館の利用方法の確認や合同掃除、いざという時の避難経路の周知の機会とする。		
7	福祉教育	R3年度～	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	・次世代育成 ・世代間交流 ・高齢者理解、障がい理解 地域の学校を対象に、ケアプラザの役割を知ってもらう。また、学齢期から地域福祉に興味・関心を持ち、地域に暮らす様々な人々と関わることから、障がい者や高齢者、認知症などについても正しい理解をしてもらう。	4：子ども・青少年		・地域の小・中学校対象 ・協力：包括・生活支援・区社協・地域のボランティアの方々など		
8	なかのカフェ(認知症介護者のつどい)	H25年度～	2：地域包括支援センター運営事業	2：発展させるねらい	介護の悩みを話し合うことで介護者の孤立感や身体的・精神的負担の軽減をする。また地域に認知症普及啓発を行う。	5：地域		認知症の人と家族の会世話人を助言者とした座談会形式(奇数月第三土曜)年6回開催。		
9	権利擁護講座	H23年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	高齢者、地域住民の権利擁護に対する普及・啓発を目的とし、権利、財産等を擁護し、安心して地域で生活を送るために、どのような準備や知識が必要か、住民・高齢者本人が意識できるように情報提供、講座等を行う	5：地域		対象：主に区内在住、中高齢者 会場：中野ケアプラザ 回数：年間3回		
10	担当薬局との懇談会	R4年度～	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	栄区薬剤師連絡会では、ケアプラザ事に担当薬局が決められているため、前年度に引き続き担当薬局との情報共有の時間を作る。	7：その他		対象：担当薬局5か所 会場：中野ケアプラザまたはオンライン 回数：年間4回 内容：昨年度に引き続き情報共有を実施		
11	ヘルシーウォーク2024	R5年度	7：共催（1と2と3）	2：発展させるねらい	・中野地域ケアプラザを知らない世代の方々にも足を運んでいただく機会にする。 ・地域に40～60代(アクティブ世代)の活動者を増やすきっかけづくり	5：地域		・栄区在住者対象 ・会場： 5/22 中野地域ケアプラザ(多目的ホール) 6/1 上郷町周辺～中野ケアプラザ		

